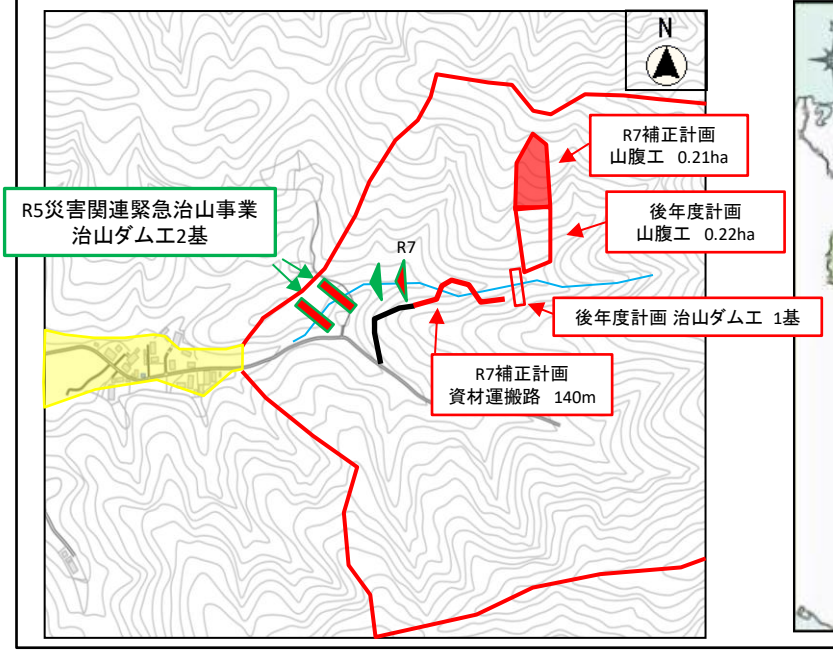
【継続】

事業名	治山事業（緊急総合治山）
フリガナ 地区名	アヤベシ　シノダチョウ 綾部市　篠田町　地内
事業主体	京都府
現況等	令和5年台風7号豪雨により、土石流が発生し、下流人家・府道に被害を与えたことから、災害関連緊急治山事業を実施。依然として、渓流内に荒廃や土砂堆積及び山腹崩壊があり、再流出するおそれがあるため、早期の復旧が必要である。
事業効果	山腹工を施工することにより、山腹崩壊の早期復旧を図り、地域住民の安心・安全を確保する。
コスト削減	複数の工法を比較し、コスト縮減に努める。
環境・景観への配慮	山腹斜面での早期緑化及び丸太筋工等の木製品を積極的に使用し、生態系や景観に配慮する。

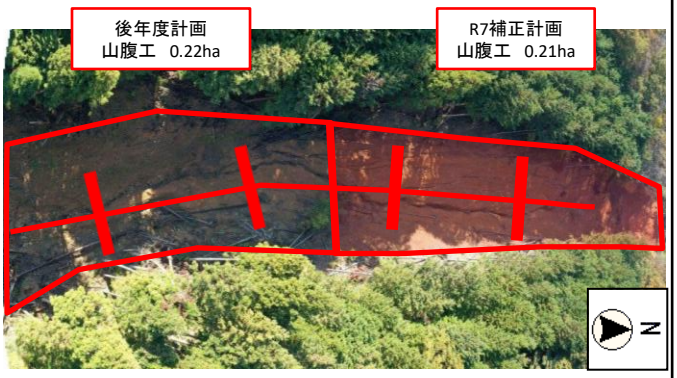
事業概要		
全体計画	①総事業費　210,000千円 ②事業目的　荒廃渓流及び山腹崩壊の復旧 ③事業内容　治山ダム工2基、山腹工 0.43ha 資材運搬路　140m ④事業期間　令和7年度～令和9年度	
7年度当初までの実績	①事業費　64,000千円 ②事業内容 治山ダム工 1基	
8年度計画(7年度補正含む)	①事業費　73,000千円 ②事業内容 山腹工0.21ha、資材運搬路 140m	
負担割合	国：50%,府：50%,市町村：－%,その他：－%	

年度区分	年度	R7当初まで	R7補正	R8当初	R9以降
	事業費（千円）	64,000	73,000	－	73,000

【概要図】



【位置図】



全体山腹工計画面積　0.43ha

令和７年度補正　山腹工計画位置

崩壊法面状況（土留工設置位置）